



自ら考え よく学ぶ 心豊かでたくましい子

# 輝け32の瞳

輪島市立南志見小学校  
学校だより 第14号  
平成31年3月25日  
文責：角間

「感動いっぱい」の南志見小学校



あらたなる旅立ち  
それぞれの思いを胸に...

## 南志見小学校48年間の歴史に幕を閉じる!!

3月23日(土)、南志見小学校閉校式が挙行され、多くの皆様が、これまでお世話になった南志見小学校との別れを惜しみ、学校を去られて行きました。

いよいよ南志見小学校ともお別れです。48年間の歴史を刻み3月31日を最後に閉校となります。皆様に愛され、支えられた南志見小学校を、私は、生涯忘れることがないでしょう。

南志見小学校最後の児童となる16名の皆さん。この伝統ある南志見小学校での学びを誇りとして勇氣ある新たな一步を踏み出してください。そしてどんなときも笑顔を忘れず、感謝の心を持って多くの人と関わってください。笑顔には笑顔が返り、感謝には感謝の心が返ってきます。皆さんのことを大切に思ってくれる出会いがきっとあります。

そして、進む道は違っても常に皆さんの心のよりどころは「南志見の仲間」「南志見の地域」であることを決して忘れず、心を合わせて南志見に受け継がれている伝統や良さを引き継いで行ってください。

南志見小学校の児童たちの素直ではつらつとした姿や輝きは、48年間にわたって、児童の教育の育成に献身的にご尽力されてきた全ての教職員の皆様、巣立っていった全ての卒業生の方々が残して下さった功績がしっかり伝統となって受け継がれてきたからです。そして、そこには惜しみないご支援ご協力を注いで下さった全ての保護者の皆様、深い愛情で支え、応援して下さった人情味あふれる地域の全ての皆様の想いがあったからこそであると深く肝に銘じています。

最後になりましたが、本校を物心両面にわたり、支えて戴きました輪島市、輪島市教育委員会に深く感謝申し上げます。また、南志見小学校の閉校にあたり、閉校事業実行委員長の様を始め、実行委員会の皆様。さらに区長会長の様をはじめとする南志見地区の各区長の皆様。親身になって支えご協力くださいましたその御恩の数々は、言葉では言い尽くせません。地域の全ての皆様から賜りました、数々のご支援に、心より感謝申し上げます、挨拶いたします。本当にありがとうございました。

(閉校式 挨拶より)

学校長 角間 久美子

## 第48回南志見小学校卒業証書授与式 凛々しく学舎を巣立つ6年生

3月15日(金)、輪島市内小学校で一斉に卒業式が行われました。6年間過ごした学舎を巣立っていくこの日、南志見小学校の最後の6年生たちは凛々しい表情で、学校長から「ありがとうございました」と卒業証書を受け取りました。別れの言葉では、一人一人がこれまでの小学校生活をふりかえり、感謝の心と、次の目標に向けての思いをしっかりと言葉に込めて伝えました。在校生も、卒業生への感謝の気持ちを込めた呼びかけの言葉を伝え、6年生と共に向き合っ、最後に合唱「6年間の宝物」の歌声を響かせ、大切な小学校生活の思い出に浸り、締めくくりました。



## たくさんの方々に支えられ 迎えることができた南志見小最後の卒業式

皆さんが立派に成長し、小学校の6年間を終えることができるのは、多くの方々に支えられ、たくさんの愛情を注いでもらったおかげです。

まず、家族の方がそうです。健やかに育つようにと願い、いつもそばにいて、深い愛情を注いで育ててくださっています。

次に、同級生と下級生たちです。時にはケンカをしても、仲間の言葉かけや、思いやりの言葉によって、落ち込んでいても元気が出たり、楽しくなったりして、支えられたことが多くあったでしょう。皆さん達は、卒業しても南志見の仲間として心を通わせ支え合っってほしい永遠の友です。

さらに、皆さんに温かい愛情を注いでくださっている地域の方々です。この会場には収まり切れないほどにいらっしゃいます。皆さんを南志見の「宝」として大切に見守ってくれています。困ったことがあったら、きっと助けてくださる強い味方です。

皆さんがこうして卒業の喜びを得られたのは、皆さんを取り巻く多くの方々のおかげであることを忘れてはなりません。多くの方々のおかげで現在の自分があるのです。その方たちに心から感謝し素直に「ありがとうございます」と言える人になって下さい。

「感謝する人は、また、感謝される人」になります。

(卒業式 式辞より)

## これからも「南志見の仲間」として支え合っっていきます!!





## 祭りばやしクラブ

# 最後の練習!NHKが撮映!!



400年の伝統を持つ水無月祭りの祭りばやし。本校では、さん、さんのご指導を受けて、その伝統を引き継ぐクラブ活動を行ってきました。去る2月27日(水)、『NHKテレビ金沢』から、そのクラブの様子を撮映依頼があり、それを受けて最後の練習を行いました。

法被、はちまき等の衣装を身につけると、祭り当日のように身が引き締まり、児童たちは、南さんと一緒に、リズムよく笛を吹き、太鼓を叩き、かけ声を上げて、祭り囃子を奏しました。やりきった感にあふれ、とても良い思い出になりました。その様子が映像として記念に残ることが何より嬉しく思います。

3月29日(金)6:00より、NHK「かがのとイブニング」の中の、「クラブ紹介」コーナーで放映されます。



## 5・6年生最後の道徳授業

# 「校歌への想い」坂本先生からの学び



3月8日、本校では5・6年生が最後の道徳授業を行いました。かつて本校に勤められた先生をゲストティーチャーにお招きし、いしかわ道徳教材『校歌への想い』について考えました。先生は「今でもその校歌を覚えていて歌うことができる」とおっしゃり、「何度も歌うことでしっかり頭、体に刻み込まれているから、忘れないのだ」とおっしゃいました。

学習の中で、1題目には「美しい南志見の風景が詠まれている」「その美しいふるさとを守って欲しいと言う願いが込められている」と、児童たちは述べました。そして、校歌の2題目にある、『さどく正しく読みとりて 未来をになう健やけき 心と身体鍛えなむ』には、「これから先の未来は自分たちががんばらなければならない」「心と体をしっかり鍛えなければならない。」「それをこの南志見小学校で鍛えようという願いが込められている」と述べました。さらに授業の中で、先生の大切にされてきた想いや、巣立っていく児童たちへ大切にしたい生き方なども述べられ、先生からの学びを得ることができました。

また、卒業・閉校に当たり全ての児童・職員にケヤキの記念品をいただきました。心よりお礼申し上げます。

失うな「**勇氣**」迷うな「**正直**」の道





## 花苗植え・廊下ワックスがけ **学舎に感謝の心を込めて**



やわらかな日差しの中、3月8日、パンジー、ビオラ、ノースポールを児童と職員で玄関のプランターや花壇に植えました。今までは、4月の入学式、始業式に向けて植えてきた花々。しかし、今回は最後の卒業式、閉校式のために心を込めて植えました。また、廊下の汚れも磨いてきれいに取り、ワックスを掛けてぴかぴかにし、これまでお世話になった校舎に感謝の心を伝えました。そして、いよいよ南志見小学校の児童達がこの学舎を去り、それぞれの道を歩んでいく春が訪れました。



## それぞれの新たなる旅立ち **大変お世話になりました**

南志見小学校の閉校により、全児童、全職員がそれぞれの道に進みます。保護者の皆様、地域の皆様には、ひとかたならぬご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。南志見小学校での経験を糧に次のステージにおいても精一杯頑張ります。

**南志見小学校！ありがとう！！**